

★県北地域の感染症発生状況（4/30～5/6 福島県感染症動向調査より）

RSウイルス感染症の流行が続いています
インフルエンザの小流行が続いています
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が流行しています
破傷風の発生が報告されました（1名60歳男性）

＜麻しんとは？＞

- 感染後約10日～12日で発症
- 最初に、38℃前後の発熱、咳、鼻水、喉の痛み等風邪症状や結膜充血が2～4日続く
- その後39℃台の高熱、発疹が出現
- 感染可能時期 発症の1日前～解熱後3日まで
- 肺炎や脳炎など合併症が出やすい

今月のトピックス

★麻しん（はしか）情報続報！！

沖縄県の麻しん流行はまだ続いており
他県に拡大しています

沖縄県内で3月23日～5月11日までに97人の発症が確認され、他県にも拡大しています。（愛知県21人、東京都10人）
麻しんはタイやフィリピン、インドネシアなど東南アジアやフランス、イタリアなどヨーロッパでも流行中です。

麻しんの免疫が不十分な方（麻しんにかかったことがなく、かつ、予防接種を2回受けていない方）は感染の可能性があります。

流行地への旅行後、14日間（最大21日間）は健康観察が必要です。
麻しんを疑う症状が出た際は、必ず医療機関に「麻しんの可能性があること」を事前に連絡し、早めに受診をしてください。

もし
もし
…

★「麻しん」についての情報は下記で検索できます

検索キーワード「麻しんQ&A 国立感染症研究所」

★関係機関の皆様へ

麻しん対策ガイドライン等は下記サイトでご確認を！

検索キーワード「麻疹対策・ガイドラインなど 国立感染症研究所」

＜確認いただけるガイドライン例＞

- ・学校における麻しん対策ガイドライン 第二版
- ・医師による麻しん届出ガイドライン 第五版
- ・医療機関での麻疹対応ガイドライン 第六版
- ・参考資料：教育機関における麻しん（はしか）患者調査票

準備が
大切！

＜6/1～6/7は HIV抗体検査普及週間です！＞

- 県北保健所ではHIV抗体検査を無料で実施しています。
- ・検査日：毎週月曜日午前（第1・3月曜は夜間検査も実施）
- ・申し込み方法：完全予約制（電話024-534-4113）
- ・検査時期：感染の機会があってから12週間後以降（それ以前は正確な検査結果が出ない場合があります。）
- ・その他：ご希望により、梅毒検査も一緒にできます。

発行日 平成30年5月16日
発行元 福島県県北保健所
医療薬事課
住所 〒960-8012
福島市御山町8-30
電話 024-534-4113
ホームページ
検索キーワード

福島県県北保健所